



June.2026 Vol. 30

SOKA YASHIO

FIRE BUREAU

“より良い”を目指して。

～高所からの救出劇！ロープレスキューとは～

高所からの「救出劇」

ロープレスキューとは？

ロープレスキューを「語る」



高所や建物の上階、地下空間など、通常の進入や救助が困難な場所で行われる救助活動の一つです。専用のロープや器具を使い、救助隊員が安全を確保しながら要救助者のもとへ迅速に接近し、救出・搬出を行います。

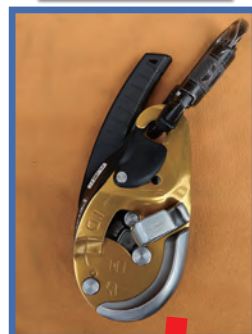
～救助資器材の紹介～

アサップロック



救助隊員が高所で活動中に墜落した際、その落下を自動的に停止・制動することができます。

アイディー



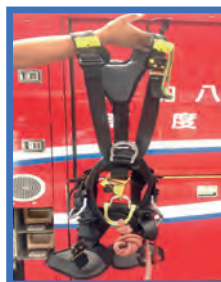
ロープを使用した下降や救助活動時に、安全に隊員や要救助者を降下させることができます。



充電ドライバーを使用して、最大250 kg・通常で200 kgの重さ（重量）を引き上げることができます。



パワーアッセンダー



フルボディハーネス

高所作業時の墜落から隊員を守るため、全身を支えて安全を確保することができます。

想定訓練 引揚救助

高さ約 2 m で宙吊りになった要救助者を担架に乗せ、安全を確保しながら搭上に救出します。限られた人数でロープや滑車を使用して引揚システムを作り、隊員同士が役割を分担して迅速に救出を行います。



① 要救助者を地面から 2 m の位置に確認し、救出に向けて活動を開始します。



② 降下する隊員は、墜落防止の設定を行い、担架を携行し、要救助者の位置まで降下します。



④ 要救助者を担架に乗せ、ベルトで固定します。固定後は、隊員同士でコミュニケーションを取り、安全に引き揚げます。



③ 要救助者を担架に乗せやすいように、担架の向きを工夫しています。



⑤ 要救助者を不安にさせないように常に声を掛けます。塔上まで引き揚げ、救出完了となります。

ロープレスキューを「語る」

高所からの「救出劇」

草加八潮消防組合議会が開催されました

主な内容は、以下のとおりです。

◆ 令和8年第1回定例会（3月30日）

決算1件（令和6年度）、予算2件（令和7年度補正予算第2号及び令和8年度当初予算）、条例2件、公平委員会委員の選任1件が審議され、いずれも認定、原案可決となりました。

◆ 令和8年第1回臨時会（5月26日）

条例1件、財産の取得4件が審議され、いずれも原案可決となりました。

※詳細につきましては、消防組合のホームページをご覧ください。

令和8年度 一般会計予算の概要

令和8年度の主な施策

■草加消防署（消防局機能含む）建設工事費	9億2,860万0,000円
■消防施設建設事業（仮称）八潮消防署南分署の土地購入費	2億1,249万9,000円
■消防車両等の購入（消防ポンプ自動車1台、高規格救急自動車1台、連絡車2台）	1億1,281万4,000円
■草加市消防団及び八潮市消防団の消防ポンプ自動車の購入（各1台）	5,419万0,000円
■防火水槽解体工事費	5,248万1,000円

歳入内訳	当初予算額	構成比率
分担金及び負担金	45億6,378万5,000円	80.83%
使用料及び手数料	364万2,000円	0.06%
国庫支出金	380万9,000円	0.07%
財産収入・寄附金・繰越金・諸収入	684万6,000円	0.12%
組合債	10億6,830万0,000円	18.92%
歳入合計	56億4,638万2,000円	100.00%

歳出内訳	当初予算額	構成比率
議会費	213万7,000円	0.04%
総務費	7,017万1,000円	1.24%
消防費	52億8,474万7,000円	93.59%
公債費	2億7,932万7,000円	4.95%
予備費	1,000万0,000円	0.18%
歳出合計	56億4,638万2,000円	100.00%

職員募集

君の「やる」が、
誰かの「生きる」になる。



誇れる仕事がある。
草加八潮消防局総務課

FIRE BUREAU



申込期間 令和8年7月17日
～8月7日

一次試験 令和8年9月20日



TEL : 048-924-2112

E-mail: soumu@soka-yashio119.jp